

今回のコラムは、若くして「働く」ことにつまずき無業となってしまった若者が再び仕事を見つけ社会に巣立っていった事例を紹介しています。立ち直りのポイントは、成功体験と、相談できる人がいることの2点。これはこの若者の例に限りません。産後復帰した女性の定着率は、社内にロールモデルとなる成功事例がある、メンターのような利害関係なく相談できる人がいることで改善するという事例があります。だれもが働きやすい社会のためにできることは、まだまだありそうです。

----[目次]-----

◇【コラム】若者の「働く」と「働き続ける」を支援する

認定特定非営利活動法人育て上げネット／理事 山本賢司氏

◇【取り組み事例紹介】

サテライトオフィスで田舎暮らしと仕事を両立する IT ベンチャー
～Sansan 株式会社

◇【最新情報】

《お知らせ》平成 27 年度「障害者雇用優良事業所等の厚生労働大臣表彰」受賞者決定【厚生労働省】他

《地方公共団体の動き》「中小企業しごと魅力発信プロジェクト」をスタートします！【東京都】他

《イベント》「女性の活躍推進」かごしま県民フォーラムを開催します【主催：鹿児島県】他



■ 【コラム】若者の「働く」と「働き続ける」を支援する

認定特定非営利活動法人育て上げネット／理事 山本賢司氏

いわゆる「就職氷河期世代」の T さん（男性／現在 30 代後半）。

何度も不採用通知を受け取り、「自分は社会から必要とされていない」と思いつめながらも、大学卒業ギリギリのタイミングで 1 社から内定を獲得。「こんな自分を雇ってくださった会社に恩返しを」と張り切っていたものの、新人には

厳しいノルマを課されて徐々に出勤することがツラくなり、誰にも相談できないまま半年で退職……。このままではいけない……と思いながらも、働くことへの不安が払拭できず、外出するにも人目を避けるようになっていきました。

私たち育て上げネットでは、Tさんのように、「働く」ことにつまずき、若年無業となってしまった若者を支援するために、「若年者就労基礎訓練プログラム（通称：ジョブトレ）」を運営しています（<http://www.sodateage.net/service/jobtra/>）。ジョブトレでは、軽作業に取り組みながら基礎体力や人と関わる感覚を取り戻すメニューや、つまずきによって失ってしまった「働く自信」を取り戻すための「企業インターンシップ」の機会を提供するなどしています。

「インターンシップ」に参加した若者の中には、お世話になった企業が好きになり、その企業が求人を出していると、インターン後に応募をすることがあります。Tさんも、インターン先の契約社員の募集に応募をして再就職を実現し、もう数年が経ちます。

Tさんが、ひきこもりがちな6年を脱して再就職を実現し、現在も働き続けていられることには、2つポイントがあります。

1つは、実際に企業でインターンシップをさせていただけたことです。一度働く自信を失った人は、働くことに対して恐怖心を持っています。この恐怖心は、働いて自信を取り戻すことでしか払拭できません。Tさんは、インターンシップによってそれができたことで、再就職にむけて踏み出すことができました。これは、若者支援にご協力いただける企業があつてこそ可能になりました。

もう1つは、「相談できる場所」ができたことです。Tさんも利用してくれた「ジョブトレ」では、卒業生（プログラムを利用して就職した若者を、こう呼んでいます）を対象とした月1回の食事会を開催しています。参加は任意ですが、Tさんは再就職をしてからの数年間、毎月必ず顔を出してくれています。ジョブトレに通所していた頃の同期とグチを含めた雑談をするだけでなく、スタッフに、「こういうときって、どうしたらいいでしょう？」と真剣にアドバイスを求めているときもあります。Tさんは、「親や同僚にアドバイスを求めると心配をかけてしまいそうで」と言います。家でも職場でもない、Tさんにとっての第三の居場所になっているのが、「ジョブトレ」なのだなあ…と感じた瞬間です。

先日、「結婚しようと思う相手がいて」と話してくれたTさん。結婚したら私達のところに顔を出すことはなくなるかもしれませんが（増えるかもしれませんが）、Tさんにとってのジョブトレのような場があることが、若者が「働く」

と「働き続ける」を実現できる社会をつくっていくのかもしれませんが。



■ 【取り組み事例紹介】

サテライトオフィスで田舎暮らしと仕事を両立する IT ベンチャー
～Sansan 株式会社

Sansan 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：寺田 親弘、以下 Sansan）はクラウド名刺管理サービス『リンクナレッジ』『Eight』を提供する IT ベンチャー。既成概念にとらわれない「新しい働き方」を模索し様々な取り組みを行っている。その一つが、徳島県の神山町の古民家を再利用したサテライトオフィス。ソフトウェアの開発、管理、マーケティング、営業、コンサルティングなどの業務をオンライン化し、在宅勤務など多様なワークスタイルを実現。子育て中の社員も家族と一緒に田舎暮らしをしながら東京と同じ仕事ができること好評。Sansan のサテライトオフィス開設以来、IT や映像関連企業の進出も相次ぎ、地域産業の活性化にも貢献している。

⇒ http://jp.corp-sansan.com/news/2013/130116_2712.html



■ 【最新情報】

---<<お知らせ>>-----

●働き方改革などを柱とする「女性の職業生活における活躍の推進に関する基本方針」が閣議決定されました【内閣府】（2015年9月25日）

この基本方針は、先月成立した「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づき、

- ・女性の活躍推進に向けた基本的方向
 - ・働き方改革など「事業主行動計画策定指針」の策定に当たっての観点
 - ・女性活躍推進に向け国や地方公共団体が行う施策
- などを定めるものです。

詳細は、下記 web サイトをご覧ください。

⇒ http://www.gender.go.jp/about_danjo/law/index.html

●平成 27 年度「障害者雇用優良事業所等の厚生労働大臣表彰」受賞者決定【厚生労働省】（2015 年 9 月）

厚生労働省では、平成 27 年度の「障害者雇用優良事業所等厚生労働大臣表彰」の受賞者を決定し、9 月 8 日（火）に表彰式を開催しました。これは、9 月の「障害者雇用支援月間」にあわせて、障害者の職業的自立の意欲を喚起するとともに、障害者の雇用に関する国民、とりわけ事業主の関心と理解を一層深めるため、毎年行っているものです。今回の表彰対象となったのは、障害者雇用優良事業所：24 件、障害者の雇用の促進と職業の安定に貢献した団体又は個人：1 件、優秀勤労障害者：25 件です。

⇒ <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000095767.html>

---<地方公共団体の動き>-----

●「働く女性応援会議 in 北海道」開催しました【北海道】（2015 年 8 月）

平成 27 年 8 月 31 日（月曜日）に、京王プラザホテル 2 階 エミネンスホールで、内閣府男女共同参画局長 武川 恵子氏らを迎え、「働く女性応援会議 in 北海道」を開催しました。この会議は各地域において、様々な分野で活躍する「輝く女性」と、輝く女性を応援する「各界のリーダー」が、これまでの経験や思いを共有し、意見を交換することにより、地域の関係機関が連携し、女性の活躍を地域ぐるみで応援することを促進する目的で開催しています。

⇒ <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/dms/djb/kagayakuinhokkaido.htm>

●「山形いきいき子育て応援企業」を募集しています！【山形県】（2015 年 9 月）

山形県では、「女性の活躍推進」と「仕事と家庭の両立支援」に積極的に取り組んでいる企業、取り組む予定のある企業を『山形いきいき子育て応援企業』として、登録・認定し、サポートしています。平成 28 年度の応援企業を募集中です（応募受付期間：平成 27 年 5 月 1 日～平成 28 年 2 月 29 日）。また、これまでの取り組み事例を web サイトで公開しています。

詳細は、下記 web サイトをご覧ください。

⇒

<http://www.pref.yamagata.jp/ou/kosodatesuishin/010003/danjo/yamagataikiiki/ikiikikigyoyuireisyuu.html>

●ぐんま女性活躍大応援団 女性活躍応援メッセージを発表！【群馬県】(2015年8月)

群馬県では、「女性が希望に応じ持てる能力を発揮し、あらゆる分野において活躍できる社会」の実現に向け、すべての女性の活躍を地域ぐるみで応援するため、女性活躍応援の趣旨に賛同する、地域のあらゆる分野団体や企業を登録団体とする「ぐんま女性活躍大応援団」を組織しています。「ぐんま女性活躍大応援団」登録団体の皆さまから寄せられた女性応援メッセージを県ホームページ等で広く発信し、女性活躍の気運を醸成しています。

⇒ <http://www.pref.gunma.jp/04/c2200139.html>

●「中小企業しごと魅力発信プロジェクト」をスタートします！【東京都】(2015年9月)

東京都では、9月2日に、中小企業における人材確保を支援するため、「中小企業しごと魅力発信プロジェクト」をスタートしました。若者や女性等にもものづくり分野をはじめとする中小企業の魅力を広く発信し、中小企業への就職を考える一助としていただくため、ウェブサイトを開設するとともに、情報冊子も発行しました。また、企業と若者との交流を目的とした仕事体験ツアーの参加者も募集を開始します。

⇒ <http://www.metro.tokyo.jp/INET/OSHIRASE/2015/09/20p92200.htm>

●「かながわ女性の活躍応援団」結成！【神奈川県】(2015年9月)

神奈川県では、出産・子育て期に離職する女性の割合を示す、いわゆるM字カーブを解消し、性別に関係なく個性と能力を発揮できる社会を実現するため、このたび企業に積極的に参画いただき「かながわ女性の活躍応援団」を結成しました。団員は、女性が活躍するための取組みに積極的で、県内に本社または主要な事業所がある神奈川にゆかりの深い企業のトップ10名。今後はさらに多くの企業にご参加いただき、社会的なムーブメントとして神奈川から発信していきます。

⇒ <http://www.pref.kanagawa.jp/prs/p955481.html>

● **かながわ働き方改革（ワーク・ライフ・バランス）** 【神奈川県】（2015年8月）

神奈川県では、「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」によって、企業も家庭も、そして地域も元気にするためのサイトを開設しています。時間、エネルギー、そして人を大切にする働き方をめざして、企業や県民の皆さまのワーク・ライフ・バランスへの取組を応援するため、さまざまな情報をお知らせしております。ぜひご活用ください！

⇒ <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f370161/>

● **「あいち女性輝きカンパニー」認証企業を発表しました。**【愛知県】（2015年9月）

女性の活躍促進に向け、トップの意識表明や採用拡大、職域拡大、育成、管理職登用のほか、ワーク・ライフ・バランスの推進や働きながら育児・介護ができる環境づくりなどの取組を行っている企業等を県が認証することにより、働く場における女性の「定着」と「活躍」の場の拡大を図ります。

⇒ <http://www.pref.aichi.jp/0000086017.html>

● **結婚・子育て支援の協働推進補助事業再募集**【奈良県】（2015年9月）

奈良県では、結婚や子育てを社会全体で支える環境づくりを推進するため、市町村、NPO、企業等地域の幅広い団体による、結婚から妊娠・出産、子育てまでの各ライフステージにおける支援活動への支援として、複数の団体で実施する協働事業に対して助成金を交付します。第1回目の募集では、4団体の事業を採択しました。今回、第2回目の募集を行いますので、ぜひご応募ください。（10月2日まで）

応募方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://www3.pref.nara.jp/hodo/dd.aspx?itemid=50667#itemid50667>

●めざそう！男女共同参画社会♪ 川柳募集！【奈良県】（2015年9月）

奈良県では男女共同参画社会の実現に向けた意識の醸成を図ることを目的とした「奈良県男女共同参画川柳コンテスト」を実施します。あなたが日常の暮らしの中で「男だから」「女だから」などと言われ、疑問に感じたことなどを川柳で一句詠んでみませんか？（応募10月31日まで）

応募方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://www3.pref.nara.jp/hodo/dd.aspx?itemid=50482#itemid50482>

●「女性が輝くおおいた推進会議」が発足しました！【大分県】（2015年8月）

少子高齢化が進むなか、地域の発展、企業の発展のためには女性の活躍が不可欠です。自らの意思によって職業生活を営み、又は営もうとする女性の個性と能力が十分発揮される活力ある大分県の実現を図るため、経済団体と行政が連携して女性の活躍を推進する「女性が輝くおおいた推進会議」を発足しました。

⇒ <http://www.pref.oita.jp/soshiki/13100/jyoseikaigi-seturitu.html>

---《イベント》-----

▼「M1 キーパーソンセミナー」を開催します【内閣府】（2015年9月）

職場で男性の働き方の見直しを進めて家事・育児等参画を促進するために、こうした取組に自ら取り組んでいる20代～30代の男性「キーパーソン」を募集し、自身の職場で周囲の意識啓発や働き方の見直しを実践・先導する「M1 キーパーソンセミナー」を開催いたします。（参加無料・事前申込制）

※M1とは、本セミナーでは主に20～30代の男性を指します。

このセミナーでは、主に民間企業にお勤めの方にご参加いただき、有識者から、男性の働き方と家事・育児参画の現状や、周囲を先導するにあたって、企業における具体的な取組み事例などをレクチャーします。

本セミナーを受講し、職場での働き方を見直しませんか？お申込みお待ちしております！

日時：平成27年11月5日（木）15:00～17:10、11月6日（金）15:00～17:10

※いずれか一日

会場：フクラシア東京ステーション（東京駅・大手町駅 B6 出口直結、東京駅日本橋口徒歩1分）

内容：

(1)ミニ講義（ワーク・ライフ・バランスなどに関する最近の傾向、企業などにおける具体的な取組事例など）

(2)グループワーク（ワールドカフェ形式）

【講師】萩原なつ子氏（立教大学教授）、古瀬正也氏（古瀬ワークショップデザイン事務所代表）

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/ouen/pdf/m1_keyperson.pdf

▼「仕事と介護の両立支援に向けて～人事担当者にも介護の専門家にも役立つ、仕事と介護の両立支援の考え方～」を全国で開催しています【厚生労働省】（2015年9月）

近年、働きながら家族の介護を行う方が増えています。介護を行っている方は、とりわけ働き盛りの世代で、企業の管理職など中核を担う労働者である場合も少なくありません。そのため、仕事と介護を両立できる環境を整備し、離職を防止することは労働者にも企業にも重要な課題です。

こうしたことから、働きながら介護を行う方への支援について、法的枠組みも含めた対応ポイントをご紹介し、グループごとに事例を話し合いながら情報交換できるセミナーを開催しています。

企業の経営層や人事ご担当者、ケアマネジャー、地域包括支援センター職員の皆さまを対象として、それぞれの立場で役立つ内容となっています。ぜひご参加ください。（事前申込制・参加無料）

■開催予定

- ・仙台 10月22日（木）TKP ガーデンシティ仙台
- ・東京 10月14日（水）TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター
- ・東京 11月26日（木）TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター
- ・新潟 11月17日（火）新潟第一ホテル
- ・金沢 10月21日（水）TKP 金沢ビジネスセンター
- ・神戸 11月9日（月）TKP 三宮ビジネスセンター
- ・静岡 11月11日（水）TKP 浜松アクトタワーカンファレンスセンター

ー

- ・名古屋 10月8日(木) TKP 名古屋駅前カンファレンスセンター
- ・大阪 12月2日(水) TKP 大阪心斎橋カンファレンスセンター
- ・広島 10月28日(水) TKP ガーデンシティ広島
- ・福岡 10月20日(火) TKP 博多駅前シティセンター
- ・沖縄 10月26日(月) 那覇市ぶんかテンプス館

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

(委託先：みずほ情報総研(株)ホームページ)

⇒ <http://krs.bz/roumu/c?c=11188&m=71919&v=1319e170>

▼「イクメン推進シンポジウム」を開催します【厚生労働省】(2015年9月)

育児を積極的に行う男性＝「イクメン」を応援し、男性の育児休業取得を促進する厚生労働省イクメンプロジェクトでは、10月19日(月)「イクメンの日(10(とう)さん 19(いく)じ)」に時事通信ホール(東京都中央区)において、「イクメン推進シンポジウム」を開催します。(参加無料・事前申込制)

当日は「イクメン企業アワード 2015」「イクボスアワード 2015」の表彰式や、受賞企業の先進的な取組を学ぶパネルディスカッション、「イクメンスピーチ甲子園 2015」決勝戦など、盛りだくさんの内容です。男性の仕事と子育ての両立について、人事担当者、各職場の管理職、社員に向けて、様々な角度からアプローチします。今後の両立支援の取組の参考に、是非ご参加ください。

日時：平成27年10月19日(月) 13:00～16:45(開場 12:30)

会場：時事通信ホール(東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル2F)

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://ikumen-project.jp/index.htm>

▼「企業を成長に導く女性活躍促進セミナー」開催【主催：独立行政法人国立女性教育会館(NWEC/ヌエック)】(2015年10月)

国立女性教育会館では、企業における女性活躍推進を図るため、“女性活躍のカギは、男女の意識改革と長時間労働の是正”をテーマとしてセミナーを開催します。

期日 10月15日(木)～10月16日(金)【1泊2日】※日帰り参加可能

後援(申請中) 厚生労働省、経済産業省

定員 80名

対象 女性活躍促進の推進者、管理職、リーダー

※企業における先進的な取組について学びたい方であれば、企業の方に
限らずご参加いただけます。

主なプログラム(10月15日(木))

講演 「なぜ日本は女性の活躍が進まないのか

～労働経済学の視点から女性活躍推進の現状を探る～」

講師 川口大司 一橋大学大学院教授

パネルディスカッション 『女性活躍推進』に“本気”で取り組む」

パネリスト(順不同)

山内千鶴 日本生命執行役員 SCR 推進部長

小嶋美代子 株式会社日立ソリューションズ

ダイバーシティ推進センタ長

鳥取 桂 株式会社大塚製薬常務執行役員

コメンテーター

川口大司 一橋大学大学院教授

コーディネーター

内海房子 国立女性教育会館理事長

会場 15日(東京会場)…放送大学東京文京学習センター

16日…国立女性教育会館(埼玉県嵐山町)

※15日のプログラム終了後、無料バスで東京会場から国立女性教育会館
まで移動します。

初日は東京の会場で、講演、パネルディスカッション、参加者同士のネットワ
ーク作りに欠かせない情報交流会を実施。2日目は会館からの情報提供とグル
ープワークを行います。

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://www.nwec.jp/jp/program/invite/2015/page05i.html>

▼「働き方改革」トップセミナーを開催します【主催：青森県】(2015年9月)

ワーク・ライフ・バランス推進に関心のある県内企業の経営者・管理職の方を
はじめ、どなたでも参加できます。(定員150名程度)

日時：平成 27 年 10 月 14 日(水)13：00～16：00 まで

場所：ラ・プラス青い森(青森市中央 1-11-18)メープル

内容：

基調講演：『経営戦略としてのワーク・ライフ・バランス ～管理職だって人ごとじゃない！介護と仕事の両立の観点から～』 渥美由喜氏（内閣府少子化危機突破タスクフォース政策推進チームリーダー（東レ経営研究所研究部長））

パネルディスカッション：〈パネリスト〉 渥美由喜氏／小笠原尚子氏（社会福祉法人福祉の里人事部長）／内田征吾氏（株式会社東京堂代表取締役社長）
〈コーディネーター〉 小磯重隆（弘前大学学生就職支援センター副センター長（准教授））

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://www.pref.aomori.lg.jp/life/danjo/27WLB-ts.html>

▼「若者職場定着促進フォーラム」のお知らせ（10 月 9 日開催）【主催：秋田県】（2015 年 8 月）

秋田県は、新規学卒者の卒業後 3 年以内の離職率が、全国に比べて高い状況にあります。そのため県では、若年従業員の職場定着のための課題解決に取り組む、意欲のある県内企業に対して、各種セミナーの開催と専門家派遣による個別支援等を行い若者の職場定着を図る「若者職場定着支援事業」を実施しています。この度、その一環として「若者職場定着促進フォーラム」を次により開催しますので、お知らせします。

日時：平成 27 年 10 月 9 日（金） 13：30～16：20

場所：秋田市文化会館 5 階大会議室

内容：基調講演「楽しくいきいき働き続けるためのメンタルヘルス」（講師 心理学者／臨床心理士 植木 理恵 氏）ほか

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://www.pref.akita.lg.jp/www/contents/1440553722819/index.html>

▼「女性再チャレンジ支援セミナー」（10 月～）【主催：秋田県】

秋田地域振興局では、結婚・出産・育児・介護等に伴い離職した女性の再就職

や起業を促進するために、様々なセミナーを開催しています。平成 26 年 11 月から平成 27 年 7 月末までに 24 回開催し、延べ約 400 名の方に参加していただいております。10 月以降の 12 講座が決まりましたのでお知らせします。いずれの講座も受講料・託児とも無料です。雇用保険受給者については、1 講座受講につき 1 回の求職活動にカウントされます。(定員 20 名)

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://www.pref.akita.lg.jp/www/contents/1438230119252/index.html>

▼「仕事と介護の両立推進シンポジウム」を開催します【主催：東京都】(2015 年 8 月)

日時：平成 27 年 10 月 21 日 (水曜) 開場 13:00

場所：日経ホール (千代田区大手町 1-3-7 日経ビル 3 階)

内容：

基調講演：「介護離職から社員を守る！」(講師 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社 主席研究員 女性活躍推進・ダイバーシティマネジメント戦略室 室長 矢島洋子 氏)

パネルディスカッション：「仕事と介護の両立に向けて、介護離職防止対策」
(パネリスト) 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社 主席研究員 女性活躍推進・ダイバーシティマネジメント戦略室 室長 矢島洋子氏/NPO 法人パオッコ理事長 太田差恵子氏/立命館大学産業社会学部 現代社会学科教授 津止正敏氏/株式会社ヒューセック 管理部長代理 兼 総務人事課長 滝頭章司氏 (司会・コーディネーター) フリーアナウンサー 唐橋ユミ

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://www.metro.tokyo.jp/INET/BOSHU/2015/08/22p8v300.htm>

▼女性の就業拡大に向けて SHINY WOMAN PROJECT を開催します！【主催：東京都】(2015 年 8 月)

女性の活躍を推進するためには、女性の多様なニーズ・能力にあわせ、幅広い分野への就業を支援していくことが必要です。東京都では、女性の就業拡大が期待できる分野への関心を高めるため、「SHINY WOMAN PROJECT」(シャイニー ウーマン プロジェクト)と題し、業界団体や関係機関等と連携を図り、普及啓発イベントを開催します。また、主婦としての経験を活かせる家事サービス分野での就業について、説明会・相談会を実施します。なお、本事業

は、政府が主催するシャイン・ウィークスの公式サイドイベントです。

日時：平成 27 年 10 月 22 日（木曜）10：00～16：00

場所：東京ドームシティ プリズムホール（文京区後楽一丁目 3 番 61 号）

内容：

メインステージ：クロストーク〈ゲスト〉(株) キャリア・ママ代表取締役 堤香苗氏／フリーアナウンサー 藪本雅子氏／(株) イー・ウーマン代表取締役社長 佐々木かをり氏／作家・写真家 有川真由美氏

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://www.metro.tokyo.jp/INET/EVENT/2015/08/21p8o200.htm>

▼女性の活躍推進三重県会議 1 周年記念大会&男女共同参画フォーラムを開催します！【主催：三重県】(2015 年 8 月)

女性の活躍が国の成長戦略の中核として位置づけられ、今後ますます女性の活躍できる職場環境づくりが求められる中、「企業も人も幸せになる、これからの Work&Life Style」を共通テーマに、女性の活躍推進三重県会議 1 周年記念大会&男女共同参画フォーラム開催します。

日時：平成 27 年 11 月 15 日（日）10：00～16：10

場所：三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」 多目的ホールほか

内容：講演 「実践！イクボス式マネジメント～“時間 VS 成果”という新しい視点～」(講師 川島高之さん (NPO 法人ファザーリング・ジャパン理事) ほか

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/2015080377.htm>

▼働く女性のステップアップ事業の受講者を募集します！【主催:岡山県】(2015 年 8 月)

岡山県男女共同参画センター（ウイズセンター）では、将来の管理職となる女性の人材を育てるために必要な能力開発・能力発揮に関する実践的な講座を開催します。当事業では、企業・団体等（国及び地方公共団体を除く。）が管理職となることを期待する働く女性を対象に、管理職を目指す動機付けを行うと

もに、キャリア形成を支援します。

日時：平成 27 年 10 月 14 日（水）、11 月 6 日（金）、11 月 19 日（木）3 回講座。いずれも 13：30～17：00

場所：株式会社パソナ岡山研修室（岡山市北区駅元町 1-6 岡山フコク生命駅前ビル 10 階）

内容：第 1 回「女性管理職の体験談」第 2 回「キャリアデザイン」第 3 回「ビジネススキル実践」

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://www.pref.okayama.jp/page/439283.html>

▼「第 3 回イクボス研修」（西部地域）開催のご案内【主催：徳島県】（2015 年 9 月）

徳島県では、育児参加しやすい職場づくりやワーク・ライフ・バランスを推進するため、西部地域におきまして「第 3 回イクボス研修」を実施します。企業・団体の管理職や人事担当者の方、また、ワーク・ライフ・バランスにご興味のある方など、ぜひご参加ください。

日時：平成 27 年 10 月 7 日（水）13：30～15：30

場所：油屋美馬館（美馬市穴吹町穴吹市ノ下 100-6）

講師：徳倉康之氏（株式会社ファミリーエ代表取締役／NPO 法人ファザーリングジャパン理事）

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒ <http://www.pref.tokushima.jp/docs/2015082500230/>

▼「女性の活躍推進」かごしま県民フォーラムを開催します【主催：鹿児島県】（2015 年 9 月）

将来にわたって持続可能な活力ある地域社会の実現のためには、すべての人々
がその個性と能力を十分に発揮することが重要であり、その中でも「女性の力」
が最大の潜在力とされています。企業・行政・地域等のあらゆる分野における
女性の参画の拡大、活躍の推進に向けて、女性だけでなく、男性も含めた働き
方、暮らし方などの課題を共有し、今後の方向性を探るフォーラムを開催しま

す。

日時：平成 27 年 10 月 5 日（月）13：00～16：30

場所：鹿児島県市町村自治会館(鹿児島市鴨池新町 7-4)

内容：

基調講演：「カルビーのダイバーシティ推進はやめられない、とまらない」（講師 カルビー株式会社 人事総務本部人事総務部部長 ダイバーシティ委員会委員長高橋文子氏）

分科会：「企業・経済」「地域づくり」「ネットワークづくり」

申込方法等詳細は下記 URL を参照してください。

⇒

<http://www.pref.kagoshima.jp/ab15/kurashi-kankyo/jinken/danjyokiyodo/forum.html>

●このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。
このままご返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/tetsuzuki.html> 12

バックナンバーはこちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへのご意見・ご要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html>

内閣府仕事と生活の調和推進室ホームページはこちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/>

《編集後記》7月1日から8月31日まで、国家公務員を対象に「ゆう活」が実施された。「ゆう活」とは、朝1～2時間早く出勤、夕方早めに退庁し、夕方の時間を家族や自分の趣味等のために使うというもの。目的は長時間労働の解消であり、現場からは、「子どもが起きているうちに帰宅できてよかった」という声もある一方、政府の発表によると、「ゆう活」によってむしろ普段よりも長時間労働になった人が35%に上ることがわかった。しかし、とにかく実施したことで、長時間労働をいかに解消すればいいかと、真剣に考えるきっかけにはなったのではないだろうか。
